

平成28年度第4回神岡地域協議会会議録

平成28年10月31日

神岡地域協議会

平成28年度第4回神岡地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	4
■協議	4
地域枠予算活用事業について	4
大仙市における生活支援・介護予防サービスの充実が図れる生活支援 体制整備事業について	5
■その他	5
■閉会	7
■署名	8

平成28年度 第4回神岡地域協議会 会議録

■日 時：平成28年10月31日（月） 午前10時

■会 場：神岡支所 3階 大会議室

■出席委員：10名

鈴木和栄、石山美恵子、今野公行、齊藤恵子、
齊藤博伸、齊藤由紀、齊藤 亘、佐々木 徹、
鈴木幸一、中村淑子

■欠席委員：6名

伊藤公仁、工藤昌子、黒川 茂、齊藤 劼、
佐々木康浩、鈴木美保

■出席職員：6名

伊藤 禎 祐（神岡支所長）
石山 尚 英（市民サービス課長）
高橋 良 子（地域包括支援センター西部 参事）
富 樫 一 哉（地域活性化推進室 副主幹）
今野 洋 樹（地域活性化推進室 主査）
加藤 康 子（地域包括支援センター西部 主査）

■次 第：

- 1 開 会
 - 2 会長あいさつ
 - 3 支所長あいさつ
 - 4 会議録署名委員の指名
 - 5 案 件
地域枠予算活用事業について【協議】
大仙市における生活支援・介護予防サービスの充実が図れる生活支援体制
整備事業について【説明】
 - 6 そ の 他
 - 7 閉 会
-

(午前10時 開会)

○石山市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

本日は、お忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。
ただ今から平成28年度第4回地域協議会を始めさせていただきます。
はじめに鈴木会長よりごあいさつをいただきます。

○鈴木神岡地域協議会会長（以下「会長」と表記）

皆さんおはようございます。大変寒くなりましたので、風邪を引かないようにお気を付けてください。

大仙市の議会だよりで見た委員もいると思いますが、気になる記事がありましたので読ませていただきます。公共施設等総合管理計画調査特別委員会というところで、調査および審査結果を発表したのですが、現在、ハコモノの見直しということで進められております。この中に旧北神小学校であった音楽交流館が書かれてありますが、「大仙市音楽交流館については特別な団体が利用しているため、他の施設利用を促し、施設全体を企業等から利用してもらうような政策を検討すること。」と書かれてあります。知らない委員もいるかと思いますが、実は北神小学校を閉校する際に、利用促進委員会というものを立ち上げまして、本日欠席しておられます齊藤勲委員が委員長となりまして検討いたしました。ここには、ご存じのとおりZIPという音楽団体があります。主に体育館を利用しておりますけれども、小さな所では練習できないという特殊な団体であります。体育施設はあっても文化施設はなく、特に音楽関係については他人に迷惑がかからない施設はないかということで、旧北神小学校を音楽交流館として利用していただくように、協議会も一緒になって推進運動をした経緯がございます。これから音楽交流館が表面にでてきて、議論が進められる可能性があります。そのときになって慌てないように、委員の皆さんにはこういう状態であることを知っていただきたいと思います。

それでは、本日の協議をよろしくお願いします。

○市民サービス課長

ありがとうございました。

続きまして、伊藤支所長よりごあいさつを申し上げます。

○伊藤神岡支所長（以下「支所長」と表記）

皆様おはようございます。今年度、第4回目の神岡地域協議会をお願いいたしましたところ、委員の皆様にはお忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。本日は、地域枠予算に関する協議と地域包括支援センター西部からの説明案件がございます。また、協議会終了後、引き続き委員研修ということで、羽後町を視察する予定となっております。今日一日長丁場となりますが、よろしくお願いいたします。

それでは、前回9月6日の協議会以降の全市、また当支所管内の主な出来事について

て、いくつかご報告申し上げます。

まずは、10月15日に神岡農村環境改善センターで開催しました、当地域協議会の自主事業であります、全国500歳野球大会PR用DVD完成披露イベントでございます。この日は毎年恒例のかみおか地域文化祭とも重なっており、文化祭も2日間にわたり多くの地域住民の皆様にご来場いただきました。イベントのほうもおかげさまをもちまして、ピーク時で約250人来場者となり、多くの皆様に完成したDVDをご覧いただいたほか、各種プログラムをお楽しみいただき、盛会のうちに終えることができました。鈴木会長はじめ、委員各位のご協力にこの場をお借りしましてお礼申し上げますとともに、今回のイベントを機に、当地域の活性化はもちろん、来年開催されます全国大会への機運がさらに高まることを期待するところであります。

続きまして、9月14日に神岡南外花火大会が開催されました。当日は好天に恵まれ、約1万1千人の人出となり、約7千発の色とりどりの花火が来場者を楽しませてくれました。

次に、9月17日から21日までの5日間、神岡野球場を主会場に第38回全県500歳野球大会が開催されました。昨年と同数の184チームの参加で、7月の全県550歳野球大会でも優勝しました、秋銀クラブが4年ぶり5度目の優勝を果たし、準優勝は追分野球クラブでありました。

次に、表彰関係の報告が3件ございます。

はじめに、平成28年度大仙市技能功労者表彰式が10月13日、大曲地域のフォーシーズンで開催されました。今年度の技能功労者3名のうち、当地域から基礎工事業分野で、宇留井谷地の工藤義一さんが表彰を受けました

次に、第9回大仙農業元気賞の表彰式が10月19日、大曲エンパイヤホテルを会場に開催されました。今年度の受賞者4名のうち、当地域から北檜岡の鈴木貴之さんが表彰を受けました。

次に、大仙市安全安心推進集会在10月25日、南外体育館で開催されました。長年にわたり、地域の交通安全啓発活動にご尽力いただいております、交通安全母の会神岡支部が功労者表彰を受賞しました。

最後に、大仙市金婚式が10月26日、仙北ふれあい文化センターを会場に開催されました。今年の対象は、昭和41年4月2日から昭和42年4月1日までに結婚されたご夫婦であります。当日出席されたご夫婦は、市全体で48組でありまして、当地域からは1組のご夫婦が出席されました、

以上、報告をもってあいさつとさせていただきます。

○市民サービス課長

この後の会議の進行につきましては、大仙市地域自治区の設置に関する条例8条4項の規定に基づきまして、鈴木会長にお願いいたします。

○会長

それでは会議を始めたいと思います。本日、伊藤公仁委員、工藤昌子委員、黒川茂

委員、齊藤勲委員、佐々木康浩委員、鈴木美保委員より欠席の届けが出されておりますが、委員の2分の1以上の方が出席されておりますので、会議は成立していることを報告いたします。

次に会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は、8番齊藤博伸委員と9番齊藤由紀委員にお願いいたします。

それでは、本日の案件に入ります。

はじめに地域枠予算活用事業についてであります。事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

【地域枠予算活用事業について、配布資料No. 1に基づき説明】

○会長

それでは、資料No. 1の事業について、協議していきたいと思います。「大曲青年会議所」による「第10回全日本残月花火選手権大会」について、皆さんからご意見・ご質問等ございませんか。

質問がなければ承認してもよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

それでは承認いたします。天気が良いことを祈っております。

続いて、I型事業について協議いたします。事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

【地域枠予算活用事業について、配布資料No. 2に基づき説明】

○会長

それでは、2件のI型事業について、一括で協議いたします。皆さんからご意見・ご質問等ございませんか。

植栽する箇所は、桜が枯れて駄目な所ですよ。

○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

今後、駄目になる木も見越して植栽しております。それこそ、樹木医やさくらの会の立会いのもとに、植栽する箇所や本数を決定しております。

○会長

植栽する桜の値段が高いような気がするのですが。

○事務局（地域活性化推進室 今野主査）

会長が想像されているのは、おそらくホームセンターや地域文化祭で配られるよう

な高さが短いものだと思います。樹木医の話では、小さいと立ち枯れしたり育っていない可能性があるのですが、ある程度大きく成長していて根もしっかり張った状態のものを植栽したほうが、根付いて力強く育っていく可能性が高くなるということで、値段は高めですが、高さが2.5メートル以上の苗木を内訳としております。

○佐々木徹委員

業者で植栽するそうですが、1年間の保証のようなものはあるのですか。

○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

前回もそうでしたが、景観を良くするために植栽しても、どうしても育たない箇所があるようです。どうやら原因は隣接する胡桃の木にあるみたいでしたが、かといって伐採するわけにもいかず、再度植栽した苗木は結果的に立ち枯れしておりませんが、保証というかたちで内訳に含まれてございません。

○会長

他にございませんか。それでは2件のI型事業につきまして承認してよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

それでは承認いたします。続いて、ふたつ目の協議となります「大仙市における生活支援・介護予防サービスの充実が図れる生活支援体制整備事業について」事務局から説明をお願いします。

○事務局（地域包括支援センター西部 高橋参事）

【大仙市における生活支援・介護予防サービスの充実が図れる生活支援体制整備事業について、プロジェクター及び配布資料に基づき説明】

○会長

ご説明ありがとうございました。この件について、皆さんからご意見はございませんか。

高齢者というのは65歳からですか。私の町内の老人クラブも高齢化が進んでいるようで若い人だれかいないかと言っておりましたが、私なんかは近い年齢ですけれども、なかなかそちらに気持ちに移らなくて、委員の皆さんの中にもまだまだのメンバーがおりますし、何もないようですので、以上といたします。

続いて、その他に入ります。事務局から何かありますか。

○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

協議会終了後の委員研修について、ご説明させていただきます。

【委員研修について、配布資料「平成28年度神岡地域協議会委員研修概要」に基づき説明】

○会長

その他に委員の皆様から何かございませんか。

○齊藤亘委員

私、今年度から大仙市民会議の神岡支部の役員を仰せつかっておりまして、地域枠予算の活用関係で皆様にご相談がございまして、毎年、神岡小学校の新入生に対して市民会議から黄色い帽子を配布しております。正直なところ、助成金で賄っておりまして、今年度の助成金が減額になったことで、自力で行うことが困難になってしまいました。そこで、地域枠予算を活用させていただいて、今年度の配布をお願いできるのであれば、今後の申請に向けて進めてまいりたいと思っておりますけれども、皆様の見解を伺いたいです。

○会長

その補助金はどこから支給されているのですか。

○齊藤亘委員

市からです。

○会長

たしか、補助団体が協議会からもお金を受け取るのは、協議する前に事務局からはどうですか。

○事務局（地域活性化推進室 富樫副主幹）

調べてみる必要がございまして、後ほど委員の皆様にはお知らせいたしますが、事務局の立場としてはどこが主体になるかで変わってきます。

○齊藤亘委員

申請は市民会議からになります。来年度の配布には、今年度の予算を使うため、3月までに用意しなければならないので、手続き等を考えて急がなければいけないのかなと思っております。

○会長

細かいところは課題ということで、齊藤委員と事務局で詰めてください。いずれにしろ、子供たちのための事業ですので、この時点で反対の委員はいらっしゃいますか。いないようですので、正式に協議案件に上げる際には基本的に承認の方向でよろし

いでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

それでは、本日の協議はすべて終了しました。これをもちまして会議を閉じさせていただきます。大変おつかれさまでした。

○市民サービス課長

以上をもちまして、平成28年度第4回地域協議会を閉会いたします。
本日はありがとうございました。

(11時20分 閉会)

神岡地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

齊 藤 博 伸

齊 藤 由 紀
